

# 「レッスンスタディで授業と学校を強化する」再考

— 「バダゴジー改善にアセスメントを使う」から—

有本昌弘\*

この研究の目的は、海外で「レッスンスタディで授業と学校を強化する」ことを課題とみなしている Catherine Lewis の主張を、日本の経験から再考することである。そのために、著者が長年問題意識として温めてきた、「日本の授業研究では『システムが文化を維持し、文化がシステムを強化する』』という作業仮説を、エビデンスにより深化する基礎資料を用意する。そのために、海外で「レッスンスタディで授業と学校を強化する」ことを課題とみなしている Catherine Lewis の主張を、日本の経験から再考する。具体的には、バダゴジーを改善するためにアセスメントを学校全体で使用してきた日本の文脈やその文化的背景にまで拡張しつつ、学校研究主題をとりあげる。行動主義スクリプトの全盛期からパラダイムシフトし始めた1980年代当時の、特色ある学校に焦点を当てた独自の学校調査の定量的データに注目した。その上で、追跡調査としてのその後のデータ収集枠組みの拡張を追求する。

**キーワード:**レッスンスタディ, アセスメント, 日本文化, システム, 学校研究主題

## 1. はじめに

1980年代当時は、完全習得学習(マスタリーラーニング)、到達度評価と全盛期で、学習指導要領と教科書準拠の業者テストと、入り口も出口も、コントロールされ、1970年代の行動主義の後遺症を引きづっていた。それゆえ、形成的アセスメントは、形成的評価として、非常に説得力をもって迎えられた。

それでも、初等教育や前期中等教育では、学校として特色をもち、授業研究によって、認知と情意、あるいは、生涯学習、人間性に焦点を当てるなどして、また課外活動等によって、行動主義の限界を、相殺(カウンターバランス)してきた。一斉授業の限界を、個別化や個性化、メディアの利用による教科書で教える(教科書を教えるではなく)ことへの工夫が、あった。これに対して、高等学校は、ほとんど、見るべき特色がなかった。

その中で、授業を学校全体から見直す機運も少なからずあった。しかし、もともと、データや文書で、国が動かすというよりは、メタファーで、またビジュアルなイメージで、学校は、地域とともに、

---

\*教育学研究科 教授

教科や学年, 教授組織, 加配, ステイクホルダー, 学級, 机の配置, 板書, 活動システムでのルールや分業, 様々なシステムのバウンダリー (境界) を超えて, 自らの文化をシェイプしてきていた。教員文化, 学習の記録の取り方, さらに, 学校を超えた計画まで, データを集めるアプローチをとった。

このデータは, 詳細は略すが, 116項目からなる郵送法による研究主任向け質問紙調査 (284校) であった。とはいうものの, 数値の意味解釈やバックグラウンドの知識や情報を要し, データについてはさらなる洞察を可能とするものであった。

## 2. 資料

右端数値は, 行動主義文化スクリプト (具体的な指標は次節3. 下線部のチェックリスト項目) の度合いを示すが, あくまで目安であり, 他の認知主義や社会構成主義等のバランスを含めての解釈を必要とする。

PDF名	学校名	研究主題	
1	秋田市立築山小学校	<u>個と集団とを高める指導の探究 (協力教授組織の実践)</u>	12
11	青森市立千刈小学校	「生き生きと学習に取り組む子どもの育成」学習の充実を目指す テレビ放送利用 理科	7
16	青森市立造道小学校	放送から問題を発見したり, 問題解決の方法を学び, すすんで 学習に取り組む態度を養い, 社会的意味をつかむ学習指導をど うあればよいか	12
17	青森市立大野小学校	一人一人の子供を生かす授業はどうあればよいか 一算数科を 通して一	10
5	秋田県本荘市立鶴舞小学校	自ら学ぶ力を育てる学習指導法の研究	8
8	盛岡市立城南小学校	自己学習力を育て, 確かな思考力と豊かな創造性を高める学習 指導, 国語科, 個別化をめざし, 基礎・基本の定着を図る授業の 改善	6
10	青森市立沖館小学校	道徳的心情を深め実践意欲を育てる道徳学習指導の研究 一放 送による豊かな発想と探究心を基盤として一	12
13	青森市立橋本小学校	子供ひとりひとりが問題をもって意欲的に, 取り組むために学 習指導はどうあればよいか	12
23	青森県むつ市立第二田名部小学校	学習のひとりだちをめざして	12
30	青森県むつ市立大平小学校	ひとりひとりを高める学習指導 副題 児童の実態を生かした 算数科の指導	4
102	日立市立坂本小学校	評価を生かした社会科学学習指導法の工夫	13
109	栃木県下都賀郡壬生町立睦小学校	基礎・基本を重視し学習意欲を育てる学習指導	12
120	栃木県塩谷郡氏家町立南小学校	教育工学的手法を生かした授業設計	13
172	豊橋市立岩田小学校	自ら学ぶ力育成を目指す学校経営 一学校における基礎・基本 徹底をもとして一	12
183	愛知県岡崎市立三島小学校	基礎・基本をふまえた効果的な授業を求めて 一国語・社会・ 算数・理科一	11
189	岡崎市立常磐東小学校	一人ひとりに自信と喜びを持たせる 一オープン教育導入の中 で一	5
194	名古屋市立牧野小学校	自ら学ぼうとする態度を育てる学習指導法の究明	10

201	知多郡武豊町立武豊小学校	「一人ひとりの基礎学力を伸ばす 個別問題を解決する学習」のあり方をふまえた、グループ毎の研究推進と授業研究・評価内容の検討はげみ検定の修正	6
229	三重県阿山郡伊賀町立西柘植小学校	自分の考えを持ち、進んで行動する子供の育成 ―授業における視聴機器の有効的利用について	9
233	南郷小学校	放送による効果的な学習指導法の研究	7
250	大阪市立晴明丘小学校	表現力と体力を高めるための指導を充実する	10
255	大阪市立香簀小学校	教育環境の整備充実に努める	5
258	池田市立神田小学校	運動の楽しさを知り すすんで体力づくりに励む子の育成	9
259	吹田市立北千里小学校	ひとりひとりが創り出す喜びを体得し楽しく学べる指導の工夫	5
283	篠山小学校	1. 子供が主体的に追求していく学習指導の研究(テーマ「特に算数を中心に パソコン活用も含め、探る意欲 分かる喜びの増倍を目指す 意味的学習」 2. 運動に親はせながら体力運動能力を高める指導研究(テーマ 伸びる喜びの得られる体育学習)	11
289	兵庫県美方郡温泉町立照来中学校	自ら学ぶ意欲と自主的な学校態度を培っていく指導	8
337	鳴門市第一小学校	即興表現に関する学習を系統的に進めるには、どのような指導を行えばよいか	9
375	帯山西小学校	豊かな表現を目指し工夫することも求めて ―絵で表すことを中心に	8
380	宮崎県宮崎市立江南小学校	豊かな心情を培い、思いやりと実践力のある子供を育てる教育課程の研究	10
390	金沢市立此花町小学校	基礎学力の定着	13
406	石川県鹿島郡能登島町立能登島小学校	(サブテーマ)学ぶ力を育てる学習指導法の開発(85-87) (メインテーマ)自ら学ぶ子どもを育てる教育の構築(83-90)	8
414	富山県富山市立蜷川小学校	自ら考え正しく判断できる力を持つ児童の育成	13
432	猪谷小学校	自ら考え自ら判断し行動する能力や個性を持った子ども、連帯意識を強く持つ子供の育成	10
434	八尾町立八尾小学校	子供一人ひとりに学ぶ楽しさを体得させる指導のあり方 ―感動をもとに成就感を味わう学習	9
444	新潟大学教育学部附属新潟小学校	自ら学ぶ子供を育てる学習指導	7
451	福島県郡山橋小学校	自ら学びとる力を育てるために、視聴覚教材、教育機器をどのように活用したらよいか	13
457	宮城教育大学附属小学校	子供が確かに分かるためのよい授業の探究と創造 ―生き生きと学習活動に取り組む子供の姿を求めて	11
469	山形県鶴岡市立朝陽第四小学校	個々学習成立を目指す授業の実践	11
473	山形県東根市立東郷小学校	確かな見方、考え方を育てる社会科学習	9
12	青森市立古川小学校	学習意欲を高める学習方法についての研究	11
14	青森市立浦町中学校	基礎学力の充実を図るための学習指導法の改善 ―能動的な学習活動を図るため、学習過程を改善する	9
29	青森市立東中学校	発言・発表力を育成するための指導のあり方	10
42	津別町立本岐中学校	一人ひとりを生かす小規模中学校の学習指導(合同授業の実践とTT方式)	8
54	東京都葛飾区立小松中学校	活気ある学級経営の推進、生徒理解と生徒活動の進め方	10
56	品川区立日野中学校	一斉授業を基調とした生徒一人一人の学習の定着、深化を図るための多様な指導方法をあり方について	6

81	千葉県立葛城中学校	意欲化を目指す個別指導のあり方	10
111	栃木県芳賀郡茂木町立中川中学校	[福祉教育] 連帯感を育てる福祉教育の展開	10
112	栃木県小山市立小山中学校	観点別評価を生かした分かる授業の推進	11
113	栃木県那須郡馬頭町立馬頭中学校	一人一人の体験の達成度に基づく学習指導のあり方 —評価を生かした指導の工夫—	11
115	栃木県栃木市立栃木西中学校	生徒一人一人の学習意欲を高め、学習能力を身につけさせるための学習指導法の改善	10
116	栃木県小山市立間々田中学校	意欲的に学ぶ生徒の育成 —分かる授業の工夫—	14
158	増穂町立増穂中学校	学ぶ者の立場に立つ授業の創造 —一人一人を生かす疑問・指示・助言—	9
184	岡崎市立六ツ美中学校	わかる・できる・生き生きとした授業を求めて	13
270	新庄町立新庄中学校	確かな学力をつけるための学習技能の育成	9
342	高知市立旭中学校		9
344	高知大学教育学部附属中学校	意欲を育てる学習指導(基礎基本と身につけさせるための指導とその評価)	12
379	宮崎市立揖屋崎西中学校	一人一人が意欲的に取り組み、確かな学力を目指す学習指導の展開 —教育機器の活用を通して—	10
428	砺波市立出町中学校	めあてを持って進んで学習に取り組む生徒の育成 —生徒一人一人に活動の場を多く設定する指導法の工夫	10
439	新潟県新井市立新井南中学校	基礎学力の向上を図る学習指導 —意欲的に学習に取り組む生徒の育成を目指して—	10
445	新潟市立白新中学校	生徒の多様な学力・学習意欲に対応する教育課程をどう編成していったらよいか —自主選択コース別指導・生き方の指導を中心として—	12
462	宮城県玉造郡鳴子町立川渡中学校	生徒が意欲を持って、学習にと取り組む指導法の研究	7
39	帯広市立広陽小学校	一人ひとりの可能性を伸ばす授業の改造 —教師の協働による学習指導法の改善—	8
99	茨城県鹿島郡鹿島町立鉢形小学校	一人一人の個性や能力を伸ばす学習活動の改善をめざして —多目的スペースの活用を通して—	9
119	栃木県塩谷郡氏家町立押上小学校	個人差に応じた学習指導野研究 —国語科—	14
275	兵庫県三原郡三原町立榎列小学校	個別化教育を目指した授業研究	6
285	兵庫県水上郡水上町立西小学校	自ら生活を高める西っ子をめざして(特別)	12
318	鹿野町立大潮小学校	複式小規模における個性を育てる指導のあり方 —個性豊かな表現を育てる読書指導—	9
360	北九州市立平野小学校	楽しくよくわかる授業を創造するため視聴覚教材を有効に活用した学習指導の研究 —社会科学習の実践を通して—	11
441	長岡市立希望が丘小学校	個人差に応じる学習指導	9
53	東京都足立第十六中学校	自ら考え、正しく判断し行動できる人間性豊がる社会に役立つ人間を育てる教育課程の研究開発	7
92	茨城県筑波郡谷田部町立谷田部中学校	学習内容の習熟の程度に応じた指導の工夫	10
93	茨城県岩井市立岩井中学校	一斉学習における学習指導の個別化について授業	12
106	宇都宮市立豊郷中学校	個人差に応じた学習指導に関する調査研究 —個性や創造性を伸ばす指導の工夫—	10
107	宇都宮市立若松原中学校	人権尊重の精神に貫かれた生徒の育成 —学校生活のあらゆる場での同和教育の実践—	6

159	静岡県駿東郡小山町立須走中学校	学ぶ力が育つ授業を求めて	14
190	愛知県西尾市立西尾中学校	この確立をめざす西中教育の実践 ―自己教育力を高め、「西中生徒文化」を創る―	15
192	愛知県安城市立安祥中学校	個性の伸長を図りながら社会的資質や行動を高める生徒指導	13
301	鳥取県八頭郡八東町立東中学校	多様化した生徒の理解を生徒指導について	9
364	福岡教育大学附属福岡中学校	個のよさを伸ばす授業の創造 ―よさを生かした自己目標の設定と評価活動のあり方―	13
377	上中津江村行政組合立津江中学校	「やる気を育てる学習指導の研究」 ―個ができる授業の創造	12
421	富山県氷見市立西條中学校	学習意欲をほりおこす授業の研究	7
425	小杉町立小杉中学校	一人一人を生かし、学習意欲を高める授業を展開するにはどうしたらよいか	12
447	新潟県三条市第3中	生徒一人一人の能力・適性を伸ばす教育課程の編成と実施 ―個性化を図る教育活動の展開	11
450	福島県郡山市立郡山第一中学校	一人一人を生かす学習指導	10
461	亶理町立逢隈中学校	生き生きと学習に取り組ませる指導の工夫 ―教育機器の効果的な利用をとおして― (文部省指定[教育機器(LL)]を利用した指導計画の作成と指導法の工夫 英語科)	5
95	茨城大学教育学部附属小学校	相互学習の実践にみる教育課程 ―ひびきあう学習―	7
153	長野県大町西小学校	子供の生活に根ざした学習のあり方はどうあったらよいか	6
170	静岡県磐田郡福田町立福田小学校	子供の感性と知性の育成	11
243	滋賀県甲賀郡信楽町立多羅尾小学校	一人一人を確かに育てる総合的合科的学習の創造	9
293	神戸大学教育学部附属明石小学校	総合学習を位置づけた教育課程全体の構造化	3
307	岡山大学教育学部附属小学校	環境下の創設にともなう教育課程の開発	12
319	下関市立向山小学校	児童みずから生き生きと学習する姿を求めて ・教科間の関連を重視した教育課程の改善とその指導 ・低学年における合科的な指導の実践	10
331	徳島市佐古小学校	豊かな人間性を育てる教育 ―自律し、創造する子供を育てる学習指導の改善	8
401	石川県加賀市立動橋小学校	地域に学ぶ総合学習の創造(副主題) ―生き生きとして取り組む動橋っ子の育成― (主題)	6
418	高岡市立成美小学校	合科的、総合的単元において子供の新しい価値判断を産む問題解決の場の手だてはどうか	9
49	筑波大学附属中学校	特になし	3
142	群馬県吾妻郡六合村立入山中学校	自己教育力を高める生徒活動 ―自ら進んで取り組む郷土学習と授業づくり	8
232	滋賀大学教育学部附属中学校	創造的知性の育成を目指して	12
51	東京都北区立赤羽台西小学校	「やる気のある子を育てる」=課題をもち解決する能力を育てる = ―放送学習を通して―	8
117	栃木県下都賀郡石橋町立細谷小学校	児童一人一人の能力や適性に応じた指導法 ―算数科におけるCAIシステムの研究―	10
202	愛知県知多郡武豊町立衣浦小学校	自ら学ぶ子供をめざした授業設計	12
247	大阪市立中本小学校	社会科学習を通して自ら進んで追及する児童を育てる ―視聴覚教材を生かした学習指導のあり方―	11
256	大阪市立恵美小学校	学習意欲を高めるための指導法を研究する	8
257	大阪市立難波元町小学校	教育機器を活用して、基礎的基本的事項を身につけさせる	11



「レッスンスタディで授業と学校を強化する」再考

346	高知市立昭和小学校	放送の特性を生かして、学習を広め、深め 自ら学ぶ力を育てる指導	7
347	高知県吾川郡伊野町立川内小学校	意欲的・発展的に学習する放送教育をめざして	8
404	小松市立中海小学校	放送教材の活用を通して 確かな思考力を高める学習指導の実践	11
405	小松市立稚松小学校	一人一人を生かし、集団として高まっていく子供の育成	10
31	川内町立川内中学校	特別活動の中で生徒の自主性を高める学級指導はどうあればよいか 一視聴覚教材を利用して指導の効果を高める一	4
59	東京都大田区立田園調布中学校	LL教育・視聴覚教育機器の効果的活用について	14
68	武蔵野市立第四中学校	教育方法改善のための視聴覚機器の活用(*視聴覚に関して)	12
180	岡崎市立美川中学校	視聴覚教材を利用して授業の活性化をめざす	8
230	三重県多気郡勢和村立勢和中学校	教育機器の活用により学習指導の効率化を図る	7
240	滋賀県草津市立新堂中学校	生徒の生活体験より深め、生徒の自己指導力を高めよう 一放送教育の特性を生かして	9
349	南国市立香南中学校	放送の特性を生かし、確かな学習力を育てる手だてを考える	10
402	石川県小松市立中海中学校	積極性を育て、学習効果を高めるために放送の特性を生かそう	12
458	仙台市立第二中学校	学習を一人一人に成立させるための、実践をふまえた教育機器の活用法と学習指導法の研究	10
48	東京学芸大学附属竹早小学校	体験を重視した自己教育学習の創造 一竹早カリキュラムの縮成と実施一	8
271	和歌山県橋本市立隅田小学校	「豊かな人間性の育成」“多様な発想で進んで問題解決する授業展開とその評価”	12
284	兵庫県多紀郡丹南町立城南小学校	豊かな発想を生み出し、自ら取り組む子をめざして 一視聴覚機器を活用して一	6
340	石井町立石井小学校	自己実現を目指す学習の創造	6
361	北九州市立陣山小学校	自己教育力の育成を目指す社会科指導と教材の開発	9
371	熊本市立春日小学校	子供が喜んで自ら学ぶ学習	11
384	鹿児島市立八幡小学校	主体的な子供の育成をめざす教育方法改善	8
389	鹿児島市立山下小学校	自己教育力を育てる学習指導の開発	9
408	石川県河北郡七塚町立外日角小学校	自ら考え深め合う学習 一国語・算数中心	7
69	成蹊小学校	学習に主体的に取り組む子供を育てるには (国際特別学校—2学級を含む)	6
154	長野県諏訪郡富士見町立落合小学校	自己表現のできる子供 自己表現を高める社会科学習の指導はどのようにしたらよいか	6
156	甲府市立新田小学校	自ら学ぶ子供の育成	8
179	愛知県渥美郡田原町立大草小学校	自ら考え学びとる力を育てる算数科指導 一考えのすじ道を重視して一	12
262	堺市立浅香山小学校	人間尊重の精神を基盤にした社会科学習指導の充実 一一人一人の子供の追求を高める学習指導の充実一	5
303	島根大学教育学部附属小学校	子供のつくる授業	4
312	広島大学附属東雲小学校	自ら学ぶ意欲・態度を育成する指導と評価	8
374	熊本市立画図小学校	心情豊かな子どもの育成をめざして 一子どもが意欲的に取りくむ学習の探究一	8
383	鹿児島大学教育学部附属小学校	子ども自ら学び取る授業の創造	11

394	勝山市立成器西小学校	学習のよこびを求めて	7
411	富山市立愛宕小学校	自ら学ぶ学習態度を育てるために、放送の効果的な活用を進めよう	12
423	魚津市立坪野小学校	一人ひとりを見つめ、一人ひとりを生かし、一人ひとりの自己教育力を育てる学習指導や諸活動の進め方	9
430	福光中部小学校	一人一人が自ら学び続ける学習指導の充実	11
440	十日町市立十日町小学校	自己教育力を育てる教科、総合活動の構想と展開	12
67	東京学芸大学附属大泉小学校	(豊かな人間性の育成の第4次研究(11年目))自ら学ぶ子・学びあう子の育成	12
88	千葉県館山市立北条小学校	新しい教育構造の創造	6
144	信州大学教育学部附属長野小学校	一人一人の子供の内なる力が育つ学習はどうあったらよいか	8
152	伊那市立伊那小学校	学ぶ力を育てる	7
213	岐阜市立鏡島小学校	自らめあてを持ち意欲的に追求する力を育てる学習指導のあり方 一個の「立ち向かいの場」仲間での「研きあいの場」を設定して―	10
268	桜井市立桜井南小学校	生き生きと活動する子どもづくりをめざして 一特に低学年における「合科的な学習」中・高学年における「国語」「社会」の学習を核にして―	9
397	石川県金沢市立小立野小学校	問題に打ち勝ち、さらに新しい問題を自らの力で追求する子をめざして	3
448	五泉市五泉東小学校	自己を高めていく子どもを育てる学習指導	10
453	福島県南会津郡田島町立荒海小学校	自ら学ぶことに喜びと意欲を持たせる授業は、どうあるべきか 一算数科と道徳―	10
459	仙台市立太白小学校	統計教育 学習効果を高め自ら追究する態度を育てる統計教育	11
171	豊橋市立松山小学校	学ぶ力を育てる学習センターの活用 一視聴覚教材の整備充実と活用―	9
185	愛知県幡豆郡吉良町立横須賀小学校	自ら学ぶことのできる力の育成	10
205	愛知県丹羽郡扶桑町立高雄小学校	自ら学ぶ児童の育成	7
241	草津市立玉川小学校	確かな学力をつけ自己実現をめざす子どもの育成 一放送による豊かな学習力を求めて―	10
25	弘前市立桔梗野小学校	「自己教育力を高める教育の探究」	4
50	筑波大学附属小学校	学ぶ力の究明と開発	9
118	栃木県塩谷郡高根沢町立北小学校	自ら考え、学びとる力を育てる指導法の研究 一数と計算、図形領域を通して数学的な考え方を育てるために	8
121	大宮市立大成小学校	効果的に放送を利用する学習指導 一その継続―	9
162	静岡大学教育学部附属静岡小学校	子ども自らが解決していく学習	12
196	愛知教育大学附属名古屋小学校	自ら学ぶ力を育てる授業づくり	10
221	四日市市立保々小学校	一人ひとりの追究力を育てる学習指導のあり方	5
279	宝塚市立仁川小学校	進んで自ら学ぶ学力を身につける子どもづくり(国語教育)	5
292	兵庫県揖保川町立半田小学校	他領域との有機的な関連を図り、道徳における学ぶ力を育てる	8
308	倉敷市立西阿知小学校	生徒指導 心のふれあいを求めて 授業分析(国・算)と教育相談活動から	11
321	山口大学教育学部附属山口小学校	自己教育力を育てる教育の創造 一確かな判断力の育成―	6

322	宇部市立小羽山小学校	“自ら進んで学習に取り組む子どもの育成” —ことばを大切にし、豊かに読み取る国語の学習—	10
348	高知県大條小学校	自己学習能力を育てる学習指導(放送教育を通して)	11
415	<u>富山市立堀川小学校</u>	<u>生き方を深めくらしに統合する子ども</u>	6
426	富山県下新川郡入善町立上青小学校	自らのめあてに向かって実践する子どもの育成 —一人学習の成立をめざして	12
3	聖霊女子短期大学附属中学校	カリキュラムの改善と評価	14
9	青森市立南中学校	生徒一人一人が学習を確かなものにするための学習指導法の研究	10
22	八戸市立長者中学校	「やる気」を起こさせるための学習指導の研究(個人差をふまえた指導法の研究)	11
33	瀬棚郡今金町立今金中学校	自己学習力の育成	10
35	札幌市立伏見中学校	自己指導の能力を培う生徒指導 活動への意欲を高める指導のあり方	10
38	北海道教育大学教育学部附属旭川中学校	個が生きる学習の創造	11
43	湧別町立湖陵中学校	一人一人の学ぶ力を育てる指導のあり方 —協力教授法を取り入れた指導法—	8
78	神奈川県海老名市立大谷中学校		11
79	千葉大学教育学部附属中学校	自己の確立を目指し、自分で考え、判断し、行動する生徒の育成	12
83	東金市立東金中学校		7
84	佐倉市立上志津中学校	自己教育力の育成を意図した授業はいかにあるべきか	4
124	埼玉大学教育学部附属中学校	自ら学ぶ生徒を育てる教科指導	10
139	埼玉県秩父郡小鹿野町立小鹿野中学校	わかる授業への工夫	2
148	信州大学教育学部附属松本中学校	自己教育的な姿勢を育てる授業	10
163	静岡大学教育学部附属島田中学校	主体性を高める授業過程の研究 —手がかりの通用と教材構成—	8
168	静岡大学附属浜松中学校	自己学習能力を育てる —課題に対処する力をのばす—	12
182	愛知教育大学附属岡崎中学校	学ぶ力・学ぶ心を培う教科課程	9
188	愛知県東加城郡旭町立旭中学校	自己指導力を高める進路指導	10
191	愛知県西尾市立福地中学校	自ら学ぶ力を高める学習指導	11
201	青森市立油川中学校	目的意識を持ち集団への所属感を深め、生き生きと活動(学習)する生徒の育成	10
203	知立市立知立中学校	自己教育力を育てる授業の工夫	3
204	愛知県半田市立成岩中学校	一人ひとりの能力を高め、適正に応ずる指導 —見方や考え方を伸ばす指導と評価	9
208	愛知県尾西市立第三中学校	基本的学習習慣の確立	10
209	愛知県海部郡弥富町立富北中学校	自己教育力を育てる学校の創造	10
239	滋賀県守山北中学校	一人一人の能力を生かす生徒指導	3
273	神戸市立夢野中学校	自己教育力の育成	9
280	兵庫県川辺郡猪名川町立六瀬中学校	①自己教育力を高めるための授業研究 ②社会性を高めるための道徳、特別活動の研究	9
281	豊岡市立豊岡南中学校	自ら考え、学ぶ意欲をどう育てるか	11



294	三木市立自由が丘中学校	自ら考え、お互いに深め合う学習活動の創造をめざして	11
304	島根大学教育学部附属中学校	学ぶ力を育てる学習(1年次) ―学びとる力を引き出す授業の構想―	11
330	徳島大学教育学部附属中学校	学習の個性化を図る授業研究	9
350	愛媛大学教育学部附属中学校	一人一人を生かす指導 ―自己教育力の育成をめざして―	10
352	今治市立西中学校	教育活動全体を通じて、自己教育力を身につけさせる指導はどうあればよいか	11
354	愛媛県越智郡上浦中学校	自ら考え、積極的に行動できる生徒の育成	9
355	北条市立北条北中学校	生徒の発達段階や能力・適性に応ずる学習指導 ―学び力のわかる生徒を育てる	10
366	福岡教育大学教育学部附属久留米中学校	「自己教育力を培う学習活動」の創造 ―意欲と実践力を培う授業を目指して―	7
367	福岡県北川内中学校	自ら求めて活動し、自分を高めていくことのできる生徒の育成	7
369	熊本市京陵中学校	ひとりひとりの学習意欲を高めるための指導法の研究	8
370	熊本市立江原中学校	自己教育力を志向する基礎・基本の指導のあり方	12
387	鹿児島市立桜丘中学校	自己を正しく生かす能力を育てるための進路指導の推進	10
388	鹿児島郡吉田町立吉田北中学校	基礎的・基本的事項の定着を図る学習指導はいかにあるべきか ―一人一人を生かす学習指導―	8
416	富山市立堀川中学校	思考過程を考えた、学習問題をつくる力を培う場の設定	8
420	高岡市立伏木中学校	一人一人の生徒に課題意識をもたせ、目当てに向かって進んで、学習に取り組ませ、解決した喜びを味わわせる	13
424	富山県大門中学校	学び方・考え方を身につけ、自ら進んで学習活動に参加する生徒を育成する	8
427	高岡市立戸出中学校	心の触れ合いを大切にしながら自発的に忍耐強く活動する生徒の育成 ―自ら目標を持って体力づくりに励もう―	8
431	富山県井口村立井口中学校	問題をみつめ、よく考え、進んで学習に取り組んでいく過程を工夫する	10
449	福島大学教育学部附属中学校	自己学習力を育てるための指導方法の改善	11
26	青森県五所川原市立田川小学校	個別指導に配慮した授業の実践研究	7
44	東京都千代田区立神田小学校	個人差に応じた国語科指導	8
45	東京都中央区立城東小学校	学習問題明確化の手だてに関する実証的研究	6
61	成城学園初等学校	一人一人を大切にす教育の科学的研究	9
65	東京都板橋区立金沢小学校	進んで学ぶ子の育成	12
82	東金市立錫嶺小学校	学ぶ力を育てる低学年の合科的学習・中高学年のモジュール学習 ―個性・能力に応じた範例的学習指導の追求―	8
104	宇都宮大学教育学部附属小学校	研究主題は未定ですが、研究の方向としては個別化・個性化を考えています	10
110	栃木県藤原町立下原小学校	生涯教育の理念に立つ学習指導の改善 児童一人一人の個性の能力に応じた学習指導の充実 ―学級経営・理科・学級会活動を中心に―	9
146	長野市立下氷鉤小学校	一人一人の能力・適性に応ずる学習指導 ―指導の個別化、学習の個性化―	11
157	山梨大学教育学部附属小学校	一人一人の個性に応ずる教育課程の開発	10
212	岐阜県池田町立池田小学校	個人差に応じる学習指導	13

223	鈴鹿市立井田川小学校	個の理解に立ち、一人一人を生かす授業の試み	8
228	三重県度会郡二見町立今一色小学校	問題解決能力を育てる指導のあり方	8
300	鳥取市立岩倉小学校	一斉授業における個別指導の徹底を図るための授業改善の工夫	11
315	山口大学教育学部附属光小学校	全体に位置づく個の学習	8
356	長浜町立長浜小学校	自ら学ぶ個性と創造性豊かな子どもを育てる	7
363	福岡教育大学教育学部附属福岡小学校	自己実現の喜びを生み出す学習指導 ―子どもの個性が生きる指導―	7
365	久原小学校	一人一人の個性に応ずる教育課程の運用に関する研究	7
391	沖縄県与那城村立桃原小学校	歯科保健を通じた健康教育	9
398	金沢市立伏見台小学校	一人一人が主体的に取り組む学習 ―「個が生きる学習」を求めて―	8
399	金沢市立十一屋小学校	自ら求め、共に深める子をめざして ―個を生かした学習指導―	5
409	鳥屋町立鳥屋小学校	個が生きる教育の展開 ―一人一人を見つめながら伸ばす学習	8
417	富山市立豊田小学校	自己をみつめ、みつけ、み直し、追究を深める子供の育成 ―自ら追究していく学習過程の組織化―	11
422	富山県滑川市立北加積小学校	児童一人一人が生き生きと、体力づくりに励む指導のあり方 ―生活に根ざした体力づくりをめざして	10
435	富山県婦負郡八尾町立広畑小学校	一人一人の子供が意欲的に取り組み、成就感が得られる学習指導 ―シンクロファックスの活用と間接指導の充実―	10
437	新潟県上越市立東本町小学校	個人差に応じた学習指導	10
466	山形県新庄市立日新小学校	一斉授業において一人一人を生かす学習指導の研究	12
22	聖霊女子短期大学附属高等学校	カリキュラムの改善と評価	13
34	北海道札幌清田高等学校	心をとらえ、意欲を引き出し、学習の自立を授ける授業研究	9
36	北海道札幌丘珠高等学校	一人一人の生徒の能力や特性を最大限に伸ばすにはどうすればよいか	7
62	東京都立豊多摩高等学校		3
77	神奈川県立大岡高等学校		4
173	愛知県立時習館高等学校	「学力向上のための方策」「正副担任の連携のあり方と充実したHR 経営」「CAI の研究と実践」	7
217	岐阜県麗沢瑞浪高等学校	個別化教育の推進	11
224	三重県立久居高等学校	特色ある学校づくりを目指した教育課程の編成	7
336	鳴門市立鳴門工業高等学校	指導内容の精選により基礎的基本的表現の理解を重点としてよくわかる授業の展開につとめる	10

### 3. LS を通じて学校全体から学習に関するエビデンスを収集する

#### <A 研究主題について>

1. 教育界の新しい動向を研究主題に取り入れる方策があるか。
2. 研究主題が長期計画のもとに設定されているか。
3. 研究主題が全教職員の討論の結果、設定されているか。

### <B カリキュラムについて>

1. 研究主題がカリキュラムに具体化されているか。
2. 重点単元を年間指導計画の中に位置づけているか。
3. カリキュラム評価の観点や手法が明確になっているか。
4. 地域と学校の行事や学級会活動と関連を持たせた単元を設けているか。
5. 理科・社会を中心に作文、図工、音楽、身体表現などの表現活動を総合的に取り入れた単元を設けているか。
6. 学校に適応させるための学校探検・友達紹介などを中心にした単元を設けているか。
7. 数量・言語などの習得を中心とした合科的な単元を設けているか。
8. エネルギー、環境問題など現代社会の諸問題を総合的に追求させる単元を設けているか。
9. 青少年の発達上の諸問題(性・タバコ・男女交際など)を総合的に学習する単元を設けているか。
10. 身近な生活の題材を中心にした生活単元を設けているか。
11. その日の子どもの問題意識から作られていく経験的な単元を設けているか。
12. 子どもの意見・提案を授業に取り入れていくような単元を設けているか。
13. 地域の自然や文化・産業などの調査研究(郷土学習)を積極的に行う単元を設けているか。
14. 地域の伝統文化や遊具に親しませる単元を設けているか。
15. 米作り、植物栽培などの勤労体験を中心とした単元を設けているか。

### <C 時間割について>

1. 学校自由裁量の時間を活用した総合学習を行っているか。
2. 深化や補充の個別指導の時間を特別に設けているか。
3. 漢字や計算のドリルを行うための時間が特別用意されているか。
4. 一人学び、自由研究の時間を設けているか。
5. 子どもが自分に必要な情報を自由に調べることのできる時間が設けられているか。
6. 週時間割の評価の観点や修正の方法をもっているか。
7. ノーチャイム制を取り入れているか。
8. 授業展開によって、時間枠を教師が変更することができるか。
9. 自由裁量時間以外に独自の学習活動の時間帯を設けているか。
10. モジュール・システムを取り入れているか。
11. 小学校で低学年など単位時間を区別しているか。

### <D スペースについて>

1. 必要に応じて自由に使える多目的スペースがあるか。
2. 特別教室や空き教室などをオープン・スペースとして活用しているか。
3. 廊下、玄関や校庭などあらゆる空間を子どもの学習の場として活用しているか。

4. 教室空間の活用の仕方を授業内容に合わせて変えているか。
5. 学校外の自然・社会環境の場での学習が積極的に行われているか。
6. 利用可能な校外の施設・スペースをリスト・アップしているか。
7. 同一敷地内に幼少・小中などの学校が隣接しているか。
8. 低学年専用のプレイルームなどがあるか。
9. 学年共有のフロアがあるか。

#### <E 子どもの実態把握について >

1. 子どもの授業中での学習の様子を漸次チェックできるような工夫(カルテ, 座席表など)をしているか。
2. 教師間で子どもの学習時間に関する情報交換を行っているか。
3. 生活指導上の個々の子どもの実態について学年間の伝達は円滑に行われているか。
4. 子どもの成長についての多面的なデータをいつでも問い合わせ検索ができるようなシステムがあるか。
5. 子どもの実態を把握するために教師手作りのアンケートを工夫しているか。
6. 個に応じた指導に利用するために, 標準化された検査を定期的に行っているか。

#### <F 授業の計画と実施について >

1. 学校としての共通の授業設計の手順を持っているか。
2. 単元ごとに基本概念や要素を取り出し, 構造化を試みているか。
3. 本単元や題材の前提となる知識や技能を明確にしているか。
4. 全員に確実に習得させることと, 自由な発展を認めるものとを区別しているか。
5. 授業案の様式を教科別に違えているか。
6. 授業案の中に評価の視点や方法を明記しているか。
7. 授業案を共同で開発する体制ができているか。
8. 必要に応じてティーム・ティーチングが組める体制ができているか。
9. 映像, 活字, 実物など多様なメディアを組み合わせて授業に用いているか。
10. 子ども自らが, 目標や課題を決定できる学習があるか。
11. 子どもの個人差に合わせ, 目標をあらかじめ, 段階わけしているか。
12. 何らかの選択学習(課題選択, 学習順序選択, 学習方法選択)を導入しているか。
13. 習得した知識・技能・考え方などを応用したり, 適用したりする学習の場が設定してあるか。
14. 教師用に学習指導の手引き書を作成しているか。

#### <G 学習指導について >

1. 子ども自身に, その単元の学習内容の意識や目標を理解させる指導がなされているか。

2. 子ども自身に、その単元及び毎時間の学習課題や学習のねらいを自己目標として捉えさせる指導がなされているか。
3. 発表の仕方、発言の仕方、ノートを取り方などの訓練をしているか。
4. 自分の考えや意見を的確、簡潔、明瞭に伝える方法の訓練を行っているか。
5. 辞書の引き方、図書館での調べ方、観察のポイントなどの情報を収集する技能の訓練がなされているか。
6. 問題解決の方法や探究的な方法が習得ができるように指導しているか。
7. 講義や印刷物(文章など)を読む授業では、要点や主題を把握しながら、要旨をまとめる訓練をしているか。
8. テレビや映画を用いて、主題の捉え方や大切な場面の捉え方、つながり方などの指導をしているか。
9. 視聴ノート(視聴カード)の取り方について、学年・学期の始めに特別な指導をしているか。
10. 「ゆとりの時間」などで自作番組を作ったり放送したりする活動が含まれているか。
11. 感想や意見などをイラストや作文に書き出すようなことがよく行われているか。
12. 子どもに対して、教材教具、機器などの操作技能の訓練がなされているか。
13. 小集団学習においてグループ討議の指導をしているか。
14. 自己評価を行うための基準や観点を子どもたちに設定させているか。
15. 生徒に学習ガイドブックを持たせているか。

#### <H 学習組織・形態について >

1. 同学年合同の学習集団を組んでいるか。
2. 異学年縦割の学習集団を組んでいるか。
3. クラスの中で学習達成度や興味・関心別のグループを組んでいるか。

#### <I 評価について >

1. 単元に入る前に子どもの既有知識や技能の診断的評価を実施しているか。
2. 単元の途中で子どもの到達度を見るための形成的評価を実施しているか。
3. 単元ごとに目標の達成度を見るための総括的評価を実施しているか。授業を複数の教師で評価する体制ができているか。
4. 授業を複数の教師で評価する体制ができているか。
5. 授業評価の視点として学校で共通なものがあるか。
6. 授業記録の方法に学校で共通なものがあるか。
7. 授業に関する記録や評価結果などを集積し利用しているか。
8. 子ども同士の相互評価と自己評価を併用しているか。
9. 個人のカルテ・プロフィールを評価として取り入れているか。



10. 自己評価表を使って学習を自己点検させているか。
11. 子どもと教師の合評を用いているか。
12. 学習のプロセスにおける態度・関心など情意面を評価しているか。
13. 通知表に観点別の到達度評価と相対評価を併用しているか。

#### <J メディア・教育機器について>

1. 学年部会、教科部会などで教材・教具の共同開発をしているか。
2. 校外の公的機関や民間企業などから資料提供を得て授業に役立てているか。
3. 授業に生かせる郷土の素材をリストアップしているか。
4. 子供の作品や記録が保存され授業に役立つようになっているか。
5. 業案、テスト問題、資料、各種視聴覚教材などが一つのパッケージ化された形で授業に使われているか。
6. 個別学習機器(シート式磁気録音機, LL, ティーチングマシンなど)を取り入れて利用しているか。
7. 普通の授業で、子どもの多様性に合わせられるように、複数の教材を用意しているか。
8. 印刷やコピーの機器が充実され、常時活用されているか。
9. 漢字や計算ドリルを行うためのワークシートが、用意されているか。
10. 教育機器の担当者がいて、管理・整備、保守などがなされているか。
11. 各種の機器施設設備の利用頻度に偏りはないか。
12. 教育機器や施設・設備の使用時間割り当てがなされているか。
13. 特定教師の特技やスキル、興味を生かしたような機器の導入、利用しているか。
14. 教師が番組の事前視聴や番組研究をよくしているか。
15. 学校放送番組を計画的に継続利用しているか。
16. 教師がビデオ教材の自主制作をしているか。
17. 各種メディアを学習の道具として子どもたちが自由に使えるようにしているか。
18. 図書室や資料室が子どもの学習資料収集をしやすい形に整備されているか。
19. 学校にマイコンやワープロを導入し、常時利用しているか。

#### <K 保護者・地域との連携について>

1. 学校の方針を保護者に理解してもらうための特別な方策を実施しているか。
2. 保護者に社会調査、野外学習、家庭での調べ学習等について積極的に協力依頼しているか。
3. 校外の専門家やボランティアの人とチームを組んで授業を実施しているか。

#### <L 研究・研修について>

1. 研究授業以外でも日頃の授業を自由に参観し合っているか。
2. 教師の研究・研修のための時間帯が時間割の中に設定されているか。

3. 教師間での指導, 助言が円滑に行われているか。
4. 教育関係の新聞・雑誌, 書籍を学校として輪読しているか。
5. 研究主題に関連した先進校の見学や研究会の参加を積極的に行っているか。
6. 同じ研究主題の学校と交流し, 研究を深めているか。
7. 他校視察の結果や校外で得た情報を学内で報告し, 検討する場が設けられているか。
8. 研究会の記録などが整理されて共同利用できるようになっているか。
9. 他校の紀要などが整理されて共同利用できるようになっているか。
10. 校長・教頭・研究主任などが新しい教育実践研究の動向に関心を持ち, 教師に働きかけているか。
11. 指導主事の指導・助言を計画に基づく積極的に受けているか。
12. 教育機器の操作は特定の教師ではなく誰でもできるように研修されているか。
13. 赴任してきた教職員に以前の研究のいきさつが伝達, 継続されているか。
14. 他の学年の教師の参加協力をえて子どもの変容を追跡しているか。
15. 校内の直接授業を持たない職員(養護教諭や調理士など)に研究活動に参加してもらっているか。
16. 外部から専門家を呼んできて一定の知識の習得の機会をえているか。
17. 子どもの学習場面での対処についてシミュレーションなど教師の判断の訓練がなされているか。
18. 職員室のほかに特に少人数の部会が構成されるような部屋が設けられているか。
19. 地域の教育センターなどから優れた資料が必要に応じて入手されているか。
20. 地教委や地域の学校が相互に協力してパンフレットや資料を作成しているか。
21. 授業研究では授業当事者の意向が他に優先されているか。
22. 若手教師は学年経営でベテランとのペアが組まれているか。
23. 教師は, 個人レベルで教育雑誌から原稿等を依頼されているか。
24. 教師は, 個人レベルで課題研究(科研費などの助成金)に応募しているか。
25. 学校レベルで各種懸賞論文(ソニーや松下などの財団)に応募しているか。

#### 4. 今後の課題と展望

この調査は, 特定の理論や哲学, 教育思潮, 教育原理, 思想, 立場, 指導者に偏らず, 全国に大きく網を広げ, 当時の学校の特色を研究主題から抽出し, 学校全体にわたる実践の事実から何らかの知見や枠組みを拾い上げようとしたものであった。研究仮説もないまま, チェックリストのみで, パラシュートの現地に落下傘で飛び込んでいくようなもので, ほとんど予測変数, 説明変数の抽出や吟味は困難であった。数値による統計処理, 説明に耐える妥当性のあるデータとはなりえなかった。ただ外的な基準, 基準変数, 従属変数について言えることは, 学習理論から推測される授業, あるいは学校全体としてはその複合体(ハイブリッド)の様相というまさしく探索的データから散布図など利用し考えることであった。

ただし, この探索的方法は, 取りようによっては, 日本国内で起こっていることに対して, 意味解釈を行うとすれば, 「宝の山」であることは確かであった。当時は知られていなかった今日的方法論

を活用することにより、根拠に基づいたしきも洞察・仮説を得ることを通じて、枠組みとなるものは、ある程度構築可能であるからである。今日からみれば、むしろ、社会学、文化人類学的に、コード化やカテゴリー化等のセグメント分けなど質的研究、混合法を積極的に取り入れることであろう。インタビュー調査の分析を行うとき、録音やノートなど大量の一次データの整理、コーディング作業を通じ、30年以上の歳月を経て、何が変わり、変わらないのは何か、その媒介要因や、促進要因、阻害要因、仕組みや仕掛けには、何があったのであろうか。背景にある要因と文化変容、問い方は、切り口も多く、間口も広い。

さらに、海外に向けて、一つ一つのチェックリストの意味解釈をするとすれば、定点観測という手法は、エビデンスを得られる絶好の機会であろう。なぜ、日本の学校の中には、長期にわたって研究を続けられる学校があるのだろうか。社会文化、組織文化が構成員の学びを形成しているとするれば、また深い文化が、外からの枠付けでなく「場」という目線での内側からの拡大再生産を支えているとすれば、それは、どのような概念装置で記述が可能であろうか。データ・情報を越え文脈が示す全体像と、各々のデータの詳細（文化的ナラティブとしての語り）を自由に行き来しながら、以下のように進める。

まずは、次のようなアプローチから進めてみたいと考える。

- (1)行動主義文化スクリプト関連項目群から予測されるタイポロジー
- (2)オンラインでの追跡調査(SurveyMonkeyの利用によるなど)
- (3)質的研究・定性調査の定番 QDA ソフト利用(混合研究法(ミックスメソッド))
- (4)スクリプトの可視化と地域の変化や学校の変容のマッピングなど

## 謝辞

データの復元については、徐程成さんの協力を得た。記して感謝します。

# Rethinking a frame of collecting data from using assessment to improve school-wide pedagogy

“Strengthening Lessons and Schools through LS”

Masahiro ARIMOTO

(Professor, Graduate School of Education, Tohoku University)

The purpose of this research is to contribute to the basic data that the author deepens with the evidence that the working hypothesis that "system maintains culture and culture strengthens system", which has long been personally recognized as a problem awareness in Japanese class study by the author. To that end, the assertion of Catherine Lewis "strengthen classes and schools with lesson studies" is reconsidered from the experience of Japan. Specifically, we will focus on school research theme while extending it to the Japanese context and cultural context in which assessments have been used throughout the school to improve pedagogies. We focused on the quantitative data of school surveys during the 1980s, when rising cognitivism and social constructivism as well as socio-cultural theory began a paradigm shift from the peak of behaviorism cultural scripts. Based on that, it will be used as a basic material to pursue the extension of the data collection framework thereafter. Lewis (2002) also remarks that if formative assessment practices, or indeed any innovative practices are to be developed and continuously improved using LS, educators need to agree upon a shared goal for improvement. The process of evidence collection is at the very core of the formative assessment process and of Japanese LS. There was actually an increasing momentum among researchers to re-focus so far Japanese "LS" taken it for granted from school-wide contexts by focusing School Research Theme (SRT) in 1980s. Therefore, SRT supports the matter of implementing Assessment for Learning (AfL) , which might receive much attention from abroad.

Keyword : Lesson Studies, Assessment, Japanese Culture, System, School Research Theme (SRT)

